

社協だより

～ふれあいネットワーク～

第52号 2021
令和3年5月1日発行

編集・発行: 社会福祉法人 伊佐市社会福祉協議会
【菱刈本所】伊佐市菱刈前目711-1(まごし館) TEL: 0995-26-4120
FAX: 0995-26-4783 E-mail: kotob019@po.minc.ne.jp
【大口支所】伊佐市大口里3054-1(元気こころ館) TEL: 0995-23-0011
FAX: 0995-23-0135 E-mail: ookuchicityshakyou@violin.ocn.ne.jp

まごし温泉

新まごし温泉 4/15にオープンいたしました！
※なお、温泉への駐車場出入口が変更となります。
ご注意ください。(交番横からの出入口となります。)

目次

- P1…いこいこまごし新サービス、日本赤十字事業および日赤運動月間について(5月)
- P2…令和2年度 日本赤十字 伊佐市地区および赤い羽根共同募金 実績報告
- P3…令和3年度 伊佐市社会福祉協議会 事業計画
- P4…令和3年度 伊佐市社会福祉協議会 事業予算
- P5…福祉サービス利用支援事業、学生服リユース事業
- P6…香典返し・篤志(1～3月分)、祭壇貸付事業
- P7…心配ごと相談(5～8月)、児童・生徒のふれあいボランティア事業、ボランティア活動保険

いこいこまごし



家にばかりいて
体力の低下が心配...



自宅から買い物に
行くのが大変...

温泉・買い物を しながら介護予防！

できる限り住み慣れた家で自立した生活が送れるよう、まごし館で
過ごしてみませんか？

【対象者】伊佐市内在住65歳以上で
介護保険サービスを利用していない方

【利用回数・料金】1回700円(月2回まで)
※昼食代含む 温泉の利用は別途入浴料が必要です。

送迎、入館時の手指消毒・検温・室
内の喚起や空間除菌噴霧器設置な
ど、新型コロナウイルス感染予防
対策を実施しております。

感染症拡大防止に
ご協力ください



温泉：全身の血行促進や心身のリ
ラックスなど健康体操も組合せ、
さらに効果アップ！



買い物：自分で商品を見て選ぶことは、脳への刺激
になり、認知機能の低下を防ぐことにも役立ちます！

○問合せ先

長寿介護課 高齢者支援係：26-1307
い〜さろんまごし(伊佐市社協)：26-4343

～日本赤十字事業のご紹介～

皆様には、日頃から赤十字事業への深いご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。
日本赤十字社鹿児島県支部では、大規模災害や豪雨などの局地的な災害の発生に備えるため、
医療救護8班(48名)編成しており、災害が発生した際には、迅速に被災地に派遣し救護活動を行っ
ております。

その他全国的な活動では、新型コロナウイルス感染症対策として、発生初期からクルーズ船へ
の医療救護班の派遣などをはじめ、全国の赤十字病院を中心に感染者の治療および感染拡大防止
のための幅広い支援活動に取り組んでいます。

被災地での医療救護活動や災害救援物資の提供、また平時における救急法等の講習などの赤十
字活動は、すべて皆様からのご寄付のみで運営しており、中立の活動を行う赤十字は、国や自治
体からの補助金をいただいております。しかし、この活動資金が人口減少等により毎年減少し
ています。

いかなる状況下でも苦しんでいる人を救うため、赤十字の活動資金にご協力をお願いいたします。

＋5月は赤十字の運動月間です！＋

～赤十字会費(活動資金)へのご協力をお願いします～

◆救援物資倉庫を整備しております！

救援物資倉庫には、災害時に被災された方々へ迅
速に毛布や緊急セットなどの救援物資をお届けでき
るよう備蓄しております。この救援物資はすべて市
民・県民の皆様からいただく会費による活動資金に
て整備されております。

日本赤十字社の人道支援活動を行うための
財源は、すべて皆様からお預かりする赤十
字会費(活動資金)により支えられています。



伊佐市では、2018年8月
に救援物資の専用倉庫
を整備いたしました！

赤十字防災セミナー及び
救援物資備蓄倉庫見学お問合せ先
日赤県支部 事業推進課
099-256-2099(直通)

市民の皆様の思いやり・お心遣いに心より感謝いたします！

日本赤十字 伊佐市地区 実績報告

令和2年度 会費実績額 4,123,303円

日本赤十字社へ送金し、国際救援活動をはじめ国内の災害救護活動や社会福祉事業、救急法の講習会などの事業に使われています。

また、伊佐市内においては、自然災害や火災等に遭われた方に緊急(日用品)セットや毛布・ブルーシートなどの災害見舞品の配付等を行っており、昨年7月の豪雨災害では4世帯の方々にお配りしました。これらをはじめとした様々な活動の財源は皆様からの会費によって活動が支えられています。



日本赤十字社公式
マスコットキャラクター
ハートラちゃん
©日本赤十字社



鹿児島県内では離島を含め
37カ所で救援物資を備蓄し
ています

右記の義援金につきましては、現在でも受付を行っております。皆様から
お預かりした義援金は、日本赤十字社へ送金し、被災地に配分されます。
皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

Q:会費などの活動資金と災害義援金は違うもの？

A:用途が違いますので、ご理解ください。

詳細は…

日本赤十字



で検索してホームページをご覧ください！

伊佐市共同募金委員会 実績報告

令和2年度 一般募金・歳末たすけあい募金総額 5,184,985円

一般募金 4,699,985円

歳末たすけあい募金 485,000円

区 分	実 績 額(円)
戸 別 募 金	3,802,050
法 人 募 金	689,016
学 校 募 金	98,797
職 域 募 金	46,536
イ ベ ン ト 募 金	0
個 人 募 金	36,101
そ の 他	27,485
合 計 額	4,699,985

寝たきりの高齢者や障がい者(児)等の方々97人(各5,000円)へ民生委員の方々にご協力いただき、越年見舞金をお贈りいたしました。

市民の皆様からいただいた歳末たすけあい募金活動中の街頭募金や企業募金を越年見舞金として充てております。

昨年10月1日から12月31日までの間、伊佐市内の職場・学校等多くの場面で、募金にご協力いただきありがとうございました。
おかげさまで多くの募金が集まりました。



共同募金シンボルキャラクター
愛ちゃんと希望くん
©中央共同募金会

昨年度にお寄せいただきました募金は、全額を県共同募金会へ送金しており、その金額の約7割が今年度の伊佐市の福祉活動資金として配分されます。この配分金は、今年度の敬老行事祝い・記念品贈呈事業、市内小中学校でのボランティア活動、各福祉団体等への助成、福祉イベント開催、ふれあいサロンへの助成等に使われます。

赤い羽根募金の使いみちの詳細
について知りたい方は…

はねっと



と検索して
みてください！

令和3年度 事業計画

令和3年度の予算、事業計画などを審議する理事会(3/22)・評議員会(3/30)が開催され、本年度の事業方針及び事業計画、予算等が決定されました。

令和3年度の事業計画及び予算については次のとおりです。「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の達成に向け、市民の皆様とともに一歩ずつ活動を進めてまいります。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【基本方針】

世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は本市においても影響をもたらしており、現在、いわゆるポストコロナにおける新しい日常の創造と持続可能な地域社会の構築が求められています。このためには、今後、感染症の影響下にあっても、将来の伊佐市の目指す形に向けて、費用対効果の視点や創意工夫を持って取り組むと共に、社会情勢に適合し常に社会のニーズを的確に捉え、本会の個性を活かしたまちづくりの実現を図る必要があります。

伊佐市の人口は減少し続けており、高齢化率は41.4%(令和3年3月現在)と、少子高齢化が急速に進んできています。地域のつながりの希薄化など社会情勢が変化する中で、コロナ禍も重なり、育児や介護・虐待や引きこもり、貧困等の課題が顕在化してきており、福祉を取り巻く環境は新たな局面を迎えています。

このような中、国は従来の公的制度では支援できない複雑・重層化する課題に対応するため、住民相互の支え合い・助け合いにより解決する仕組みである「我が事・丸ごと地域共生社会」の実現に向けた取り組みを進めています。この取り組みは、社会福祉協議会の目的である地域住民と共に住みよいまちづくりを進めていくことと一致しています。社協では「福祉のまちづくり」で培った様々な経験を活かしながら、地域の社会資源をつなぎ、住民参加型の取り組みを充実させ、地域福祉の推進において中心的な役割を果たすことや、サービスの創意工夫と他の事業主体で対応が困難な福祉ニーズに対しても果敢に挑戦することが求められています。

本会においても、「生活支援体制整備事業」を地域福祉事業の要として、市民の皆さんが住み慣れた地域で生活できるよう、これまで取り組んできたふれあいサロンの開設や見守り活動など、地域住民や様々な主体の参画をいただきながら積極的に取り組み、福祉サービスの支え手と受け手という関係を超えて、地域を共に創っていく社会の実現に向けて市と連携・協議を図りながら、福祉課題の解決のために取り組んで参ります。

また、介護予防の観点から日帰り入浴事業を見直し、令和3年度から買い物支援を取り入れた介護予防生活支援サービスを受託し、住み慣れた地域で生活が続けられるよう取り組んで参ります。

介護保険事業におきましても、居宅介護支援事業所にて特定事業所加算を継続し、訪問・通所介護、障がい福祉サービスについても、利用者ができる限り住み慣れた地域で在宅生活が維持できるように支援し、多様化するニーズに適切に対応できるよう職員のスキルアップと人材確保に努め、関係事業所との連携を図りながら、地域の介護サービスの質向上を目指します。

一方、現在の本会の財政については、介護保険事業における事業収入、社協会費・寄附金等の減少、伊佐市からの補助金額削減などにより、極めて厳しい状況にあります。そのような状況にあることを踏まえ、引き続き事業の見直しや新たな財源確保など改善に取り組んで参ります。

社会福祉協議会としては、地域の福祉課題や住民のニーズを把握し、行政・民生委員児童委員協議会をはじめその他各種福祉団体等と共に「誰もが安心して暮らすことができる地域福祉」の実現に向けて取り組んで参ります。また、介護保険や在宅福祉サービスにおいて、市民の皆様に安全にご利用いただける運営を行うと共に、利用される方々のニーズを受け止め、社協の活動と主旨を連動させながらさらなる地域福祉の充実を図って参ります。

令和3年度 事業予算

【基本目標における実施計画の重点項目】



- ① 組織・事務局体制・財政基盤の充実
- ② 高齢者等福祉活動の推進
- ③ 在宅福祉サービス事業の推進と充実
- ④ ボランティアセンター運営事業の推進と充実
- ⑤ 介護保険事業等事業の推進と充実



(単位：円)

勘定科目			法人合計	社会福祉事業	収益事業
事業活動による収支	収入	会費収入	2,932,000	2,932,000	0
		分担金収入	140,000	140,000	0
		寄附金収入	5,000,000	5,000,000	0
		経常経費補助金収入	12,125,000	12,125,000	0
		受託金収入	38,047,000	38,047,000	0
		貸付事業収入	310,000	310,000	0
		事業収入	51,020,000	51,020,000	0
		介護保険事業収入	62,592,000	62,592,000	0
		障害福祉サービス等事業収入	1,805,000	1,805,000	0
		祭壇貸付事業収入	7,680,000	0	7,680,000
		受取利息配当金収入	25,000	20,000	5,000
		その他の収入	30,000	30,000	0
		事業活動収入計	181,706,000	174,021,000	7,685,000
	支出	人件費支出	115,708,000	112,993,000	2,715,000
		事業費支出	34,506,000	34,126,000	380,000
		事務費支出	11,579,000	10,722,000	857,000
		祭壇貸付事業支出	1,580,000	0	1,580,000
		貸付事業支出	300,000	300,000	0
		助成金支出	1,105,000	1,105,000	0
		負担金支出	186,000	186,000	0
		事業活動支出計	164,964,000	159,432,000	5,532,000
		事業活動資金収支差額	16,742,000	14,589,000	2,153,000
その他活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	10,000	10,000	0
		その他の活動収入計	10,000	10,000	0
	支出	積立資産支出	18,000	15,000	3,000
		サービス区分間繰入金支出	10,000	10,000	0
		その他の活動による支出	3,277,000	2,977,000	300,000
		その他の活動支出計	3,305,000	3,002,000	303,000
		その他の活動資金収支差額	-3,295,000	-2,992,000	-303,000
	予備費支出		2,887,000	2,657,000	230,000
	当期資金収支差額合計		10,560,000	8,940,000	1,620,000
	前期末支払資金残高		36,820,000	35,420,000	1,400,000
	当期末支払資金残高		47,380,000	44,360,000	3,020,000

～住み慣れた地域で安心して暮らすために～

ご存知ですか？『福祉サービス利用支援事業』

ご利用できる方

認知症・知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が低下されている方で、日常生活に不安がある方など



日常の暮らしやサービス利用に必要なお金の出し入れに自信がない…。

最近、物忘れが多く通帳やはんこ等、どこに置いたのか分からなくなってしまう…。



福祉のサービスを利用したいけど、どうすればいいのか…。



このようなことで
お困りの方に…

お手伝いします！

ご本人の意向を確認させていただき、支援計画に基づいてサポートいたします！

まずは伊佐市社協まで
ご相談を☆ 26-4120

・福祉サービスの利用の
相談や申し込み



・日常の暮らしに欠かせない
お金の出し入れ



・大切な通帳や印鑑等を
安全な場所でお預かり



学生服リユース事業



「学生時代の要らなくなった制服だけど、捨てるのは辛い。売るのもなんだか抵抗がある…」

そういった方は、実はけっこう多いのではないのでしょうか？

この事業は「思い出の詰まった制服を次の世代に使ってほしい人」と「制服リユースで進学の実用負担を軽くしたい、進学の夢を諦めたくない人」…そんな両者を結び付けていくのが、今回の事業です。

★該当する制服 伊佐市内の小・中・高校
の制服(夏・冬)

※汚れや破損がひどい物はお預かりできないことがあります。ご了承ください。

制服を提供したい

直接、以下の場所にお持込みください。

- ・伊佐市こども課(大口庁舎)
- ・社協本所(まごし館)及び大口支所(元気こころ館)
- ・子育て支援センター ルピナス(旧大口南中跡)

※制服以外に、体操服やランドセル、
中高生の学校かばんも受付けています。

制服を希望する人

伊佐市こども課または伊佐市社協本所(まごし館)
へご連絡ください。

- ・伊佐市こども課 TEL 23-1311
- ・伊佐市社協本所 TEL 26-4120



たくさんの善意に感謝いたします。【香典返し・篤志】 ～やさしい心をありがとうございます～

社会福祉協議会では、皆様からたくさんのご寄付(香典返し・篤志)をお預かりしております。
お預かりしたご寄付は、市民の皆様の福祉向上のために大切に使用させていただきます。
今回の掲載は、令和3年1月1日～令和3年3月31日に受け付けたものです。
大変失礼ですが、敬称は略させていただきます。
香典返し・篤志の掲載、故人・金額は、ご寄付者様のご希望のみ掲載しております。
ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。

菱刈本所・大口支所受付(順不同)

【香典返し】

	自治会等	ご寄付者名	故人名	金額(円)		自治会等	ご寄付者名	故人名	金額(円)
1	猶原	中屋 ツキエ	中屋 重春		22	奈良野	西屋 省三	西屋 ヨシ子	
2	新青木	甲斐 ユキエ	甲斐 新平		23	下手浜場	宮下 満	宮下 エイ	
3	諏訪	有馬 芳	有馬 瑞夫		24	田中上	長倉 邦男	長倉 肇	
4	上元町	萩原 末春	萩原 ノブ子		25	共進	山下 安志	山下 いずみ	
5	平原前	細縦 慶子	細縦 守		26	荒田	長命 忍	長命 サチ子	
6	川西	恒吉 利明	恒吉 保夫		27	青木元	和田 浩平	和田 平	
7	中戸切	松永 祥子	松永 篤孝		28	産野	鶴木 ミチ子	鶴木 勉	
8	井立田	松田 正子	松田 為男		29	川北	山下 スミ子	山下 正美	
9	石井	下塩 義文	下塩 マツノ		30	下荒田	北鶴 玲子	北鶴 省吾	
10	小木原上中	木下 勉	木下 登志		31	上木ノ氏	花立 敦子	花立 幸彦	
11	堺町	古里 秀人	古里 純子		32	始良市	市来 精	亀澤 節子	10,000
12	白木	山内 光則	山内 フサ子		33	下目丸	中鶴 晶子	中鶴 敬	
13	駅前	安樂 ツル子	安樂 春男		34	花北上	蘭田 昌文	蘭田 マサノ	
14	木崎	東 豊文	東 フミエ		35	下殿	今村 浩子	今村 利信	
15	深川	田中 則子	田中 末夫		36	白木	中園 喜猛	中園 典子	
16	笹野	中之蘭 文子	中之蘭 正雄		37	山野 本町	竹下 勇	竹下 幸子	
17	上元町	塘 道子	塘 益男		38	築地	久保 サトミ	久保 ハヤ	
18	白木	新留 良久	新留 代里子		39	大住	長谷川 一真	長谷川 妙子	30,000
19	金波田	東 香代子	東 フミカ	30,000	40	山之口	有馬 昭博	有馬 香代子	
20	大島南	永野原 伊佐	永野原 忍		41	八坂町	横山 一博	横山 和子	
21	三日月	田中 久子	田中 義春						

市民の皆様からの感謝のお気持ち
まことにありがとうございます。

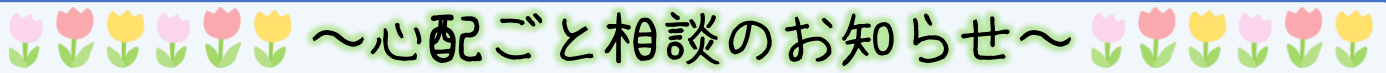
※本会へのご寄附は、個人寄附の税額控除対象法人の受付として、
確定申告にあたり、所得税・住民税の税額控除の対象となります。



～祭壇貸付事業のご案内～

葬儀に関するお問合せ・ご相談は、下記までご連絡ください。
伊佐市社協:26-4120 担当携帯(肥後):090-2714-3317





日常生活の中でお困りな事はありませんか？お悩みの解決の糸口に！

伊佐市社協では、市民の皆様の様々な悩みごとに対し、心配ごと相談を行っており、相談員が対応致します。（※相談は無料です！尚、相談内容等、個人情報厳守します。）

日程及び場所 5/12(水)[羽月地区公民館] 6/2(水)[本城校区集会施設]
(毎月第1水曜) 7/7(水)[山野基幹集落センター] 8/4(水)[湯之尾校区集会施設]
★5月のみ第2水曜

※相談受付の校区を一部巡回いたします。場所をお間違えないよう、ご注意ください。

児童・生徒のふれあいボランティア事業

～小・中・高校生はポイントを貯めて活動認定証をもらおう！～

☆対象活動

例) 道路・自治会・地域コミュニティ協議会の清掃活動、社会福祉施設等での活動、
収集・募金活動、高齢者サロン等との交流、文化継承・郷土芸能伝承等

☆利用方法



☆カード配布(窓口)

伊佐市社会福祉協議会(本所・支所)、社会福祉施設、伊佐市内コミュニティ協議会、伊佐市内小中高校

☆ポイントが貯まったら…

10ポイント貯まったら、社協窓口へお持ちください。

社会福祉大会・学校行事等において、『ボランティア活動認定証』を交付いたします。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和3年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入！！

保険金額・年間保険料（1名あたり）

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 入院中の手術	65,000円	
	保険金 外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
受付時間: 平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJ20-12302 2020.12.28 作成)